

各都道府県教育委員会教育長 様  
各区市町村教育委員会教育長 様  
各小中高等学校長 様  
各幼稚園・保育園（所）長 様  
各視聴覚センター・ライブラリー所長 様  
関係 係 各 位

平成18年9月吉日

視聴覚教育総合全国大会連絡協議会  
会長 井内慶次郎（全国視聴覚教育連盟会長）

## 大会主題

「ネットワーク社会における、視聴覚教育の在り方を明確にしよう」  
—ヒューマンコミュニケーションを進展させるネットワーク社会の光と陰—

平成18年度

# 第10回 視聴覚教育総合全国大会

## 東京大会（最終案内）

### 第53回 東京都小学校視聴覚教育研究大会

視聴覚教育・情報教育を取り巻く我が国の現状を振り返ってみると、「ネットワーク社会」という言葉が定着しつつあるように思える。この背景には、インターネットや携帯電話を始めとした情報通信機器の加速度的普及がある。しかしながら、「時間の枠を越える」「いつでもどこでもとても便利」と言ったネットワーク社会の光の部分だけでなく、「オレオレ詐欺」「悪質なネット犯罪」など社会問題化する陰の部分子どもたちの世界に入り込み始めている。

一方、社会の情報化、教育の情報化という観点あるいは「IT化」と言う視点が、国の施策としてその方向性が打ち出されている。国策としての戦略の概要は、新たに1月19日付け「IT新改革戦略」として公表された。「いつでも、どこでも、誰でもITの恩恵を実感できる社会の実現」を目指す新たな戦略への先導的な試みと現実的な課題への対応が強く求められている。

そこで、上記のような実態に対して視聴覚教育・情報教育は、どのような役割を果たすことができるであろうか。情報通信機器を始めとしたインフラをどのように使いこなしていくかという課題が厳然としてある中で、そのよりどころになるのは、諸先輩方が築き上げてきた「映像を映し出し、その内容を正しく読み取り課題解決を図る」というような手法である。すなわち、ネットワーク社会への対応には、現状をしっかりと踏まえた上での視聴覚教育・情報教育への原点回帰が必要であると改めて考えている。

さらに、ネットワーク社会への対応という視点で、教育方法の変革を求める視聴覚教育・情報教育から人としての生き方に関わるようなそれへと変わりつつあるように思える。すなわちネットワークにおけるコミュニケーションには、陰の部分が見られることを常に意識し、人対人の「ヒューマンコミュニケーション」を前提として考えていく必要がある。

## 主催

全国視聴覚教育連盟  
全国視聴覚教育協議会  
全国視聴覚教育研究会  
全国視聴覚教育普及協会  
全国視聴覚教育振興会  
全国視聴覚教育推進委員会  
全国視聴覚教育連絡協議会  
全国視聴覚教育研究会  
全国視聴覚教育普及協会  
全国視聴覚教育振興会  
全国視聴覚教育推進委員会  
全国視聴覚教育連絡協議会

## 後援

文部科学省  
東京都教育委員会  
東京都立総合教育センター  
東京都立視聴覚教育センター  
東京都立ライブラリーセンター  
東京都立視聴覚教育研究会  
東京都立視聴覚教育普及協会  
東京都立視聴覚教育振興会  
東京都立視聴覚教育推進委員会  
東京都立視聴覚教育連絡協議会



# 大会日程（1日目）団体別分科会

◆日時：11月17日（金）12：30～16：30

◆会場：各団体別会場

## 日本学校視聴覚教育連盟

## 授業公開・事例研究交流会

	12:30	13:00	14:00	14:20	16:15
港区立芝浦幼稚園	受付	保育公開 年少組 年長組			事例研究交流会
港区立神応小学校	12:30	受付	13:30 授業公開 1年～6年	14:15 14:35	16:15 事例研究交流会
三鷹市立第七中学校	12:30	受付	13:30 授業公開 1～3年4学級公開	14:20 14:35	16:15 事例研究交流会

## 全国視聴覚教育連盟

## 施設見学・事業参観

	12:30	13:30	14:45	16:00	16:30	17:00
千葉県市川市 映像文化センター	受付	開会挨拶 見学研修 自作映像制作事業 市川市の文化人「永井荷風」制作中	14:45	16:00 質疑応答 ボランティア 及び担当者	16:30 全視連 理事会	17:00 センター 協議会

## 高等学校メディア教育研究協議会

## 授業公開

	12:30	13:10	15:00	15:20	16:30
東京都立北園高等学校	受付		15:00 授業公開 1年及び3年（5学級）	15:20 休 憩	16:30 研究協議

# 大会日程 (2日目) 全体会

◆会 期：11月18日 (土) 9:45~17:30

◆会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

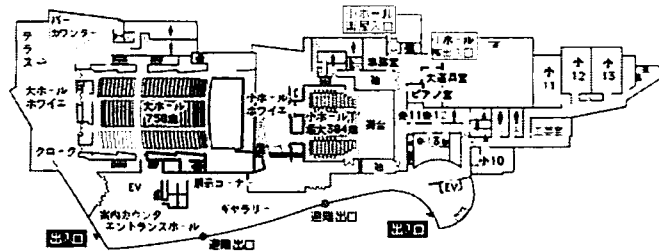
## 午前

9:00	9:45	10:15	10:20	12:00	13:30
受付	開会行事 主催者挨拶 来賓祝辞 表彰式	休憩	シンポジウム開始 「ネットワーク社会の進展により 教育はどう変わるか」	屋 食・ 休 憩	展示研究Ⅰ
カルチャー棟 小ホール	カルチャー棟 小ホール		カルチャー棟 小ホール	カルチャー棟 小ホール	
	視聴覚教材・教具 展示、研究会 (主管 日本視聴覚教具連合会)				

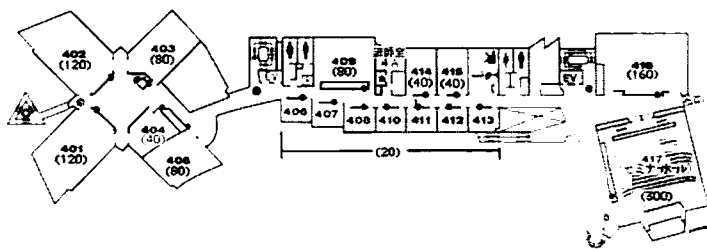
## 午後

13:30	16:00	16:30	17:30	18:00	19:00
団体別部会 全視連-センター棟309、310 学視連-センター棟402、403、405 高メ協-センター棟409		展示研究Ⅱ	団体別 理事会	交 流 会	
センター棟 各部屋		カルチャー棟 (小ホール前)			
視聴覚教材・教具 展示、研究会 (主管 日本視聴覚教具連合会)					

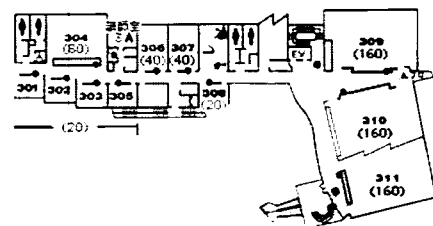
カルチャー棟 1F



センター棟 4F



センター棟 3F





# 団体別分科会

## ◆日本学校視聴覚教育連盟 公開授業

### 幼稚園 港区立芝浦幼稚園

運営責任者 東京都幼稚園視聴覚教育研究会

	学年	活動名	公開保育概要
公開保育	2年保育4歳児 ふたば組 (うめ組・さくら組合同)	好きな遊びをする パネルシアターを見る	教師の作成したパネルシアターを見て想像力をふくらませたり感じたことを表現したりする。
	2年保育5歳児 すみれ組・きく組	お話 劇場ごっこ	作品展に向けて友達と考えを出し合いながら、様々な表現方法を使って遊びを進める。

事例研究交流会	<テーマ>	豊かに感じ表現する子どもを育てる
	<講師>	東京文化短期大学教授 児玉 夏子
	<司会者>	港区立赤羽幼稚園副園長 新山 裕之

### 小学校 港区立神応小学校

会場担当 東京都小学校視聴覚教育研究会  
運営責任者 東京都小学校視聴覚教育研究会

	学年	教科	単元名	公開授業概要
公開授業	1年	国語	メディア活用	電子黒板やデジタルカメラなど、いろいろなデジタルコンテンツを活用して、子どもたちの活動を広げる授業を進めます。
	2年	生活	メディア活用	
	3年	理科	地上波デジタルコンテンツ	地上デジタルサーバー型TVの映像クリップなどを活用しながら、映像のよさを生かして実感を伴う理解を目指します。
	4年	理科	地上波デジタルコンテンツ	
	5年	総合	情報モラル	ネット社会、ケータイ社会の課題を取り上げ、課題をどのようにとらえ、どんなことに気をつけて生活したらよいかを考えます。
	6年	総合	情報モラル	

事例研究交流会	テーマ「地上デジタルコンテンツとメディア活用」
	●地上デジタルに関する説明 ●メディア活用について 「地上デジタル放送の教育利用とこれから」
	文部科学省生涯学習政策局参事官付きメディア係長 秋元 大輔 氏(予定) 司会 東京都小学校視聴覚教育研究会

### 中学校 三鷹市立三鷹第七中学校

会場担当 東京都中学校視聴覚教育研究会  
運営責任者 東京都中学校視聴覚教育研究会

	学年	教科	単元名	公開授業概要
授業公開	1年	理科	大地の変化	「理科ねっとわーく」によるデジタル教材を活用して(科学技術振興機構作成)
	2年	音楽	和楽器の楽しみ	白板ソフトを活用しての実習(白板ソフトウェア-3.1)
	3年	技術	技術と社会の移り変わり	自作デジタル教材を活用して

事例研究交流会	テーマ「デジタルコンテンツの活用と授業改善」 「理科と技術科が連携したマルチメディアの活用-自由研究をよりおもしろくするために」
	講師 依頼中
	司会者 東京都中学校視聴覚教育研究会



# 1日目 団体別分科会

## ◆全国視聴覚教育連盟 施設参観概要

**施設見学会場** 千葉県市川市映像文化センター

12:30	13:30	14:45	16:00	16:30	17:00
受付	開会挨拶 見学研修 自作映像制作事業 市川市の文化人「永井荷風」制作中	質疑応答 ボランティア 及び担当者	全視連理事 会	センター 協議会	

**内容** 「これからのメディアサービス施設事業を考える」

社会教育施設での教育メディア利用の多様化に伴い、指導者・担当者等研修参加者の方々に映像文化センターの事業活動を体験見学して頂く「体験見学型研修会」とし、自施設の事業の活性化に役立てることをねらいとする。

内容としては、

- ①映像コンテンツの自作事業の見学
- ②メディアを活用した事業体験
- ③市民参加型ネットワークサービスの体験

以上の体験見学をもとに担当者との質疑応答を行う。

研修参加者の方々が、直接体験や質疑応答を通して、社会教育メディア指導者・担当者としての資質の向上に役立てる。

### ●●● 周辺地図 ●●●

〒272-0015

千葉県市川市鬼高1-1-4メディアパーク市川2階 TEL 047-320-3334

<交通機関>

・JR総武線・都営新宿線 本八幡駅より徒歩15分

JR本八幡駅（北口）よりニッケコルトンプラザ行き無料シャトルバス

・JR総武線下 総中山駅より徒歩約15分

・京成線 鬼越駅より徒歩13分

<自家用車利用の場合>（駐車場有料）

・国道14号線をご利用の場合

△東京方面から

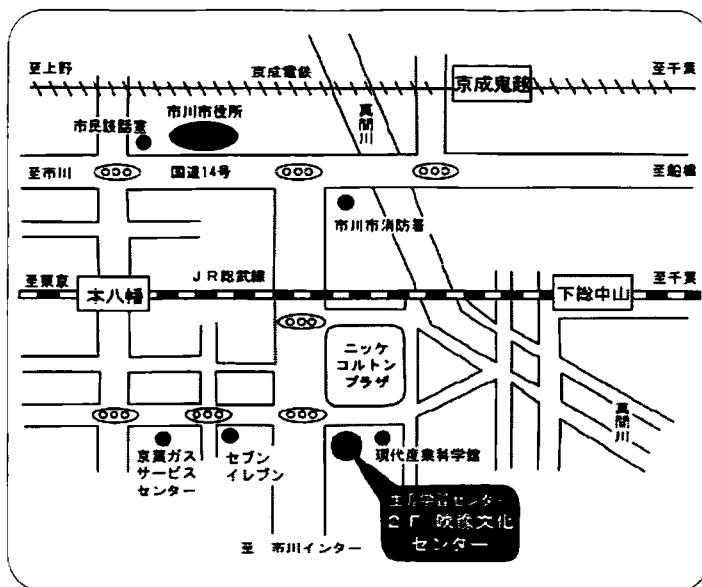
進行方向左手に市川市役所が見えましたら1つ目の信号を右折ください。

△千葉市方面から

進行方向左手に市川東消防署が見えましたら1つ目の信号を左折ください。

・京葉道路利用の場合

市川ICを国道14号線方面に下りて直進してください。



# ◆全国高等学校メディア教育研究協議会 公開授業

**授業公開会場** 東京都立北園高等学校

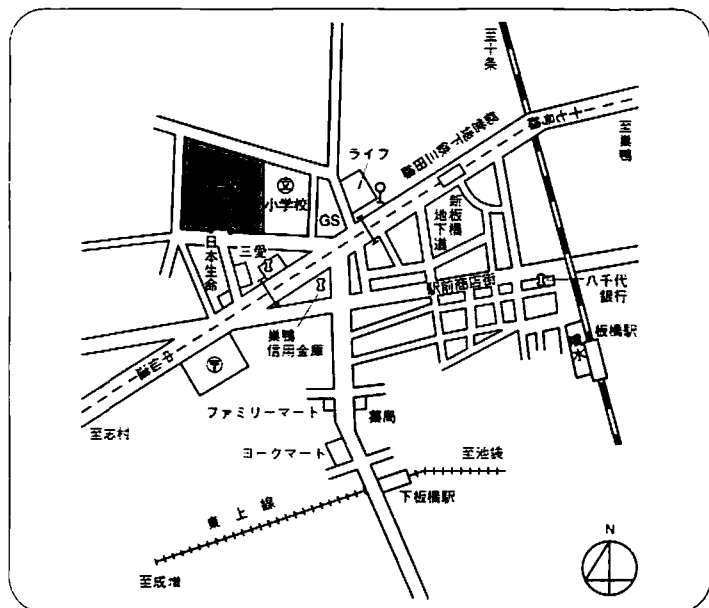
12:30	13:10	15:00	15:20	16:30
受付	授業公開 1年及び3年 (5学級)	休憩	研究協議	

**内容** 東京都立北園高等学校

学年	教科・科目	授業者	授業内容
1年	現代社会	佐藤 弘文 教諭	ブログを活用した授業
1年	情報	小泉 佳弘 教諭	教科情報でのPCの活用
1年	保健体育	小久保 優 教諭	保健の調べ学習をプレゼンソフトで発表させる
3年	リーディング	人見 賀雄 教諭	英語の授業でのPCの活用
3年	国語	片岡 祥 教諭	総合の調べ学習をプレゼンソフトで発表させる

## ●●● 周辺地図 ●●●

〒173-0004  
東京都板橋区板橋4-14-1  
TEL 03-3962-7885  
〈交通機関〉  
JR埼京線板橋駅西口より徒歩8分  
都営三田線新板橋駅  
A3出口より徒歩6分



# 2日目 全体会

## 開会行事

(9:45)

主催者挨拶・来賓挨拶

## 表彰式

(10:00)

全体表彰・各団体別表彰

## シンポジウム

(10:20~12:00)

ネットワーク社会の進展により教育はどう変わるか

コーディネーター 文教大学 教授 平沢 茂氏

シンポジスト (学校教育) 関西大学 教授 黒上 晴夫氏

シンポジスト (社会教育関係) 常磐大学大学院 教授 坂井 知志氏

シンポジスト (学校教育現場代表) 東京都北区立赤羽台西小学校 主幹 野間 俊彦氏

シンポジスト (社会教育現場代表) 川崎市市民ミュージアム 学芸員 濱崎 好治氏

インターネットや携帯電話など情報通信機器の加速度的普及に伴い、我々が社会生活を送っていく上で必要不可欠な道具として日々活用されている。と同時に、こうした道具を自分たちの目的を達成するために悪用する事例が、新聞等のマスコミやインターネット上で頻繁に出されるようになってきた。「オレオレ詐欺」「チェーンメール」「多額の会費請求」そして、ネットワーク上の「著作権侵害」などネットワークという顔の見えないつながりの中で、大きな社会問題にもなりつつある。

こうした問題は、視聴覚教育・情報教育を推進していく上で、間違いなく避けて通ることはできない状況にある。したがって、ネットワーク社会の陰の部分に焦点を当て、学校教育・社会教育を通して、ますます進展していくネットワーク社会を改善していく力になりうるかをシンポジウムを通して追究してまいりたいと思います。

ここでは、学究・現場それぞれのオーソリティからご提言をいただき、ご参会の皆様と共に解決の糸口を探り、実践を広げることにつながることを期待して、このシンポジウムを計画しました。





# 団体別部会

## ◆日本学校視聴覚教育連盟

### 1 部会：情報モラル実践部会（会場：センター棟402）

\*情報モラル教育への対応を中心にした実践報告

	提案者	課題	概要
提案者1	東京都品川区立原小学校 教諭 金高 俊哉	情報モラルへの対応	現状の情報モラル環境に対する学校現場の対応・実践
提案者2	東京都青梅市立第一中学校 教諭 紙澤 雅一	普通教室で誰でもできる「情報倫理教育」	携帯電話トラブル実例を通して

講師 関西大学 総合情報学部 教授 黒上 晴夫 先生  
司会者 東京都町田市立忠生第三小学校 副校長 川島 隆宏

### 2 部会：ネットワーク活用実践部会（会場：センター棟403）

\*ネットワークの活用を中心とした実践報告

	提案者	課題	概要
提案者1	名古屋市立南陽小学校 教諭 松下 慎	やってみよう交流学習	情報通信ネットワークを活用した実践
提案者2	全国からの提案を予定（小学校）		
提案者3	全国からの提案予定（中学校）		

講師 金沢大学 助教授 中川 一史 先生  
司会者 東京都中学校視聴覚教育研究会

### 3 部会：メディア活用実践部会（会場：センター棟 405）

\*「視聴覚教育の原点に関わる実践やメディアの活用実践の報告」

	提案者	課題	概要
提案者1	東京都江戸川区松江小学校 教諭 日下部 和彦	「e黒板」を使った教育の情報化	メディアを活用した授業の実践報告
提案者2	山口市立大殿小学校 教諭 古屋 伸浩	総合的な学習の時間におけるメディア教育の実践	授業実践を中心に
提案者3	品川区立平塚幼稚園 教諭 長島 由佳	パソコンを活用した『幼児とともに創る動く絵本』の実践	画面を動かすことができるというパソコンの特性を活用し、幼児に夢や創造力をはぐくんでいくためのパソコンの可能性や広がりについて考える。

講師 文教大学 教授 平沢 茂 先生  
司会者 東京都江東区立水神小学校 副校長 森本 隆裕

# 2日目

## 団体別部会

### ◆全国視聴覚教育連盟

#### 1 部 会 (会場：センター棟309)

**主 題** 視聴覚教材の管理及び提供に伴う権利処理について  
(著作権と肖像権の処理)

**コーディネーター** 全国視聴覚教育連盟専門委員長 松田 實

**司 会** 群馬県生涯学習センター社会教育主事 山寺 裕

**登 壇 者** 発表者1-日立市視聴覚センター 渡邊 景一  
発表者2-松戸市立馬橋小学校教頭 三明 正嗣

#### 2 部 会 (センター協議会) (会場：センター棟310)

**主 題** 地域のメディア利用を活性化する事業のあり方について(モデル事業例)

**コーディネーター** 常葉学園大学講師 吉田 広毅  
名古屋市教育センター情報教育部室長 佐野 浩之

**司 会** 足立区青少年センター青少年事業係長 村上 長彦

**登 壇 者** 発表者1-上越地区広域視聴覚教育教育ライブラリー所長 蒲野 衛  
発表者2-宇都宮市立視聴覚ライブラリー 渋川 敏朗

## ◆全国高等学校学校メディア教育研究協議会

部 会：講演と研究発表 (会場：センター棟409)

**講 演**

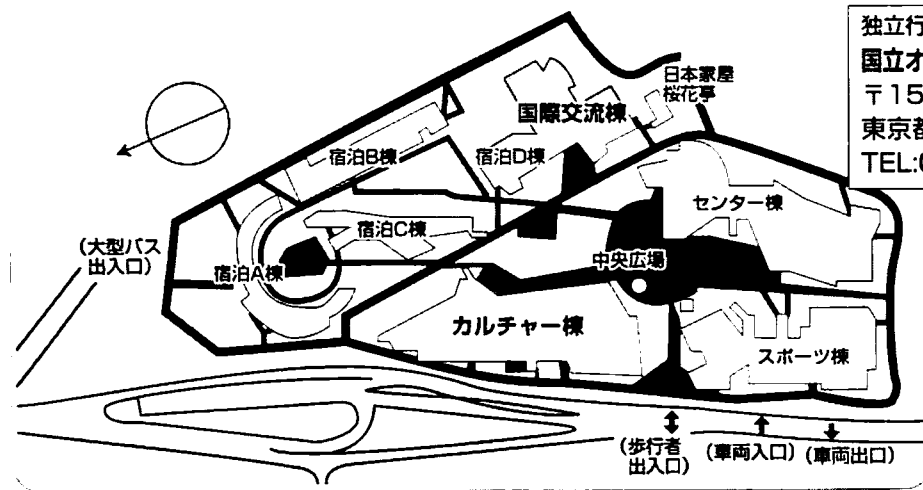
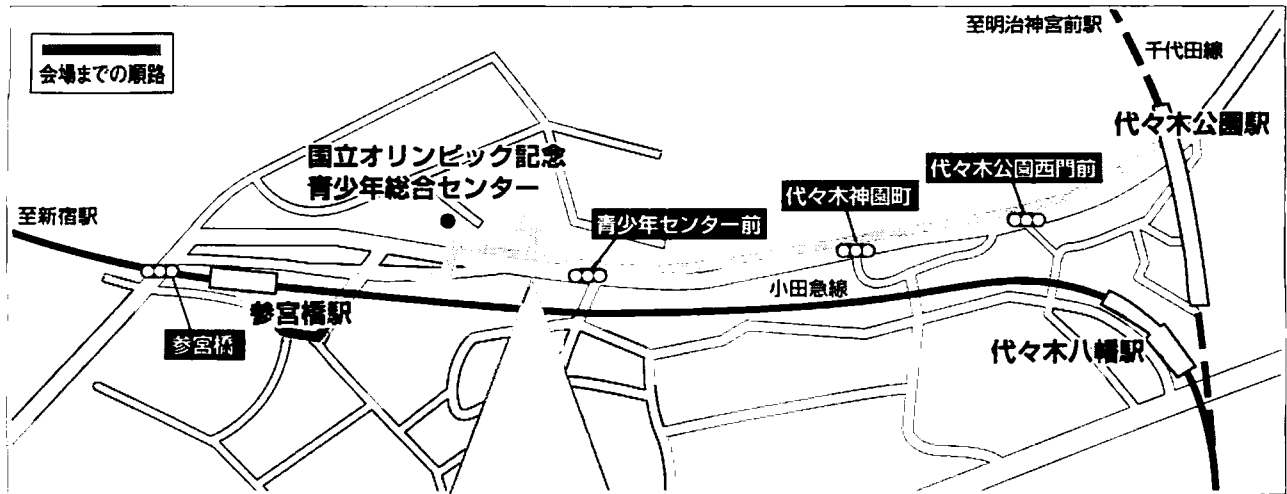
「IT時代の著作権」—教育関係者が知っておきたい著作権—

(独)メディア教育開発センター教授 尾崎 史郎 氏

研究発表を予定

# ▶ 2日目全体会会場

## ◆ 国立オリンピック記念青少年総合センター 周辺地図



独立行政法人  
 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 〒151-0052  
 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
 TEL:03-3467-7201 (代表)

- 受付  
カルチャー棟 小ホール入口
- 全体会  
カルチャー棟 小ホール
- 団体別分科会  
国際交流棟 国際会議室  
第1、2ミーティングルーム
- 昼食場所  
センター棟

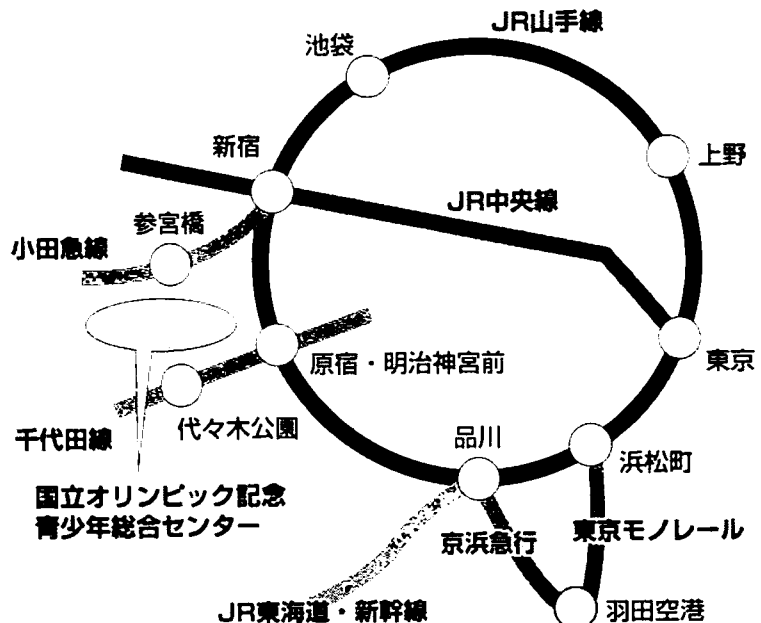
### 会場へのアクセス (交通機関)

最寄り駅  
 小田急線 参宮橋駅より 徒歩約7分  
 東京メトロ千代田線 代々木公園駅より (代々木公園方面出口)  
 徒歩約10分

東京駅・上野駅・品川駅など山手線各駅から山手線または中央線で新宿駅のりかえ  
 小田急線で 新宿駅より2駅目  
 山手線 原宿駅のりかえ  
 東京メトロで 明治神宮前駅より1駅目

羽田空港から  
 東京モノレールで 浜松町駅のりかえ  
 JR山手線で新宿または原宿駅へ  
 京浜急行で 品川駅のりかえ  
 JR山手線で 新宿または原宿駅へ

### 都内主要駅から (路線図)



# 申し込み方法

原則として、下記のホームページからお申し込みください。なお、ホームページから申し込みができない場合は、以下の要領でFAXにてお申し込みください。

申込先URL：<http://www.javea.or.jp/soutai/ichiran.html>

(日本視聴覚教育協会ホームページ内)

◆大会参加費等の振込先◆ 三井住友銀行 日比谷支店 普通預金 口座番号：8136636  
口座名義：視聴覚教育総合全国大会東京大会

参加費用：資料代 **4,000 円** (参加者全員)

## 申込上の留意点

- ・ホームページ上の例を参考に項目ごとに入力してください。
- ・申し込みは、必ずお一人ずつ入力をお願いいたします。
- ・11月2日までに申し込み及び参加費の振り込みをお願いいたします。
- ・申込後、変更が生じた場合は、電子メールやFAXでご連絡ください。

## 参加上の留意点

- ・宿泊先は紹介しておりません。ご自身で手配をお願いいたします。
- ・昼食は敷地内カフェテリア・レストランをご利用ください。
- ・自動車での来場はご遠慮ください。

## 問い合わせ先

### 社会教育関係

全国視聴覚教育連盟 佐藤 正 (大会事務局次長)  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 虎ノ門1丁目森ビル  
TEL: 03-3591-2186 FAX: 03-3597-0564  
E-mail: sato@javea.or.jp

### 学校教育関係

品川区立上神明小学校 天野 和雄 (大会事務局長)  
〒142-0043 東京都品川区二葉4-4-10  
TEL: 03-3781-4792 FAX: 03-3781-5047  
E-mail: e34-prin@kamishinmei-e-cts.ne.jp

## FAX用申込シート

申込書FAX送付先 03-3781-5047 (品川区立上神明小学校) 申込メ切 11月2日(木)

ふりがな							
申込者氏名							
参加地域	都道府県	郵便番号					
所在地	区 市 部						
ふりがな							
学校名 (所属名)							
所属先Tel				所属先Fax			
E-mail							
2日目参加部会	日本学校視聴覚教育連盟 ( ) 第1部会 ( ) 第2部会 ( ) 第3部会		全国視聴覚教育連盟 ( ) 第1部会 ( ) 第2部会		( ) 全国高等学校メディア 教育研究協議会		